団結する共進生

泰山木 6月

令和５年６月３０日
横浜市立共進中学校
校　長　亀井　孝洋

学校だより　　第３号

自分が望む結果を得るために

学校長　亀井　孝洋

雨に紫陽花の花が鮮やかに映る季節となりました。6月は各学年で校外学習が行われました。先日の朝会でも話をさせてもらいましたが、学校の中の生徒ではなく「社会の一員」としての言動を意識できたでしょうか。宿舎の中で、あるいは公道など様々な場面で自分たち以外の一般の方を意識することができたでしょうか。学校の中ではある程度許容されることも、これらの場面で必ずしも通用するわけではありません。これからの学校生活においても、社会で生きていくことを意識してほしいと思います。

さて、この時期になると中学校で始めた部活動も3年生にとっては一区切りとなる大会やコンクールが近づいています。自分がまだ一般の教諭で部活動の指導で生徒に話していた言葉の中に「言い訳をしながら、逃げ道をつくりながら練習することの悪影響」というものをふと思い出しました。自分が失敗したとき、思うようにできなかったときにその結果に対して何が原因で失敗に至ったのかを振り返ることは大切です。しかし、結果が出る前に「今日は体調が悪いから」、「今日は足が痛いから」などと失敗した時の言い訳を先にすることはそのプレーに対して「必ずできる、成功させよう。」という強い意志は感じらない、本気で取り組んでいるとは思えない、それでは自分が望んでいる結果を得ることはできないという話を部員たちにしたことを覚えています。テストの前に「昨日全然勉強してなくて～」と予防線を張る人、テストで方が一悪い結果となってしまっても、「全然勉強してなかったからな～」と自分に対して言い訳をして逃げ道を作っているということと同じです。自分が望む結果を得るために大切なことは、成功へのイメージを明確に持ち、強い意志を持って取り組むこと、失敗してもその結果をしっかりと自分で受け止めることではないでしょうか。またその姿勢が受け身ではなく、主体的であることも大事です。与えられたものより、自ら必要として手に入れたものの方がはるかに有用であり、いつまでも自分の中に残っているものです。

先日3年生対象に近隣の高等学校の先生方をお招きして学校説明会が行われました。会の後それぞれの学校の先生に生徒たちの話の聴き方について尋ねたところ、「非常に静かによく聴いていた。」というお言葉をいただきました。この説明会で得られたことも多くの生徒にとっては「与えられたもの」だったのではないでしょうか。3年生はこれからの自分の進路選択にあたり、与えられたものだけではなく、本当に自分に必要なものを自ら手に入れるよう努めてほしいと思います。

あと 3週間足らずで夏休みに入り、自由な時間が多くなります。皆さんに与えられた

時間は皆同じですが、その使い方はその人次第です。夏休みが終わったときに「こうしておけば」という後悔のない時間の過ごし方をしてください。

【体育祭の成績】

【3年】優勝　4組　・　準優勝　3組

【2年】優勝　2組　・　準優勝　3組

【1年】優勝　2組　・　準優勝　4組

スローガン賞　「　勝　～己の矜持をかけろ～　」

【体育祭優勝クラスより】

途切れない気持ち

３年４組

全校行事のうちの一つである体育祭が終わりました。皆さんは思い出に残る体育祭にできましたか。

私たちのクラス３年４組では、楽しむことを目標として体育祭練習や本番に励みました。波乗りでは、男子が女子に、女子が男子にアドバイスをし合ったり、綱引きではクラスが一つとなって作戦を立てたりしました。体育祭当日は、競技に出る人には「頑張って！」終わった人には「おつかれ、よかったよ。」などの声をかけ、競技が行われている時には、男女関係なく応援し合っていました。一人ひとりの気持ちが途切れなかったからこそ優勝できたと思います。３年４組の体育祭実行委員として活動できて本当によかったです。体育祭を通して心を一つにすることが大切だと学びました。文化祭でも金賞を取れるよう頑張ります。目指せ二冠王！！

団結力

２年2組

私たちのクラスは「団結力」を大切にし、体育祭に臨みました。特に「お助け綱引き」では、決められたルールの中で工夫をし、協力することができました。「お助け綱引き」は女子が先に綱引きしている間に、男子がコーンを回って後から合流する綱引きです。後から合流する男子が片側に集まり過ぎると力が分散するため、最初の女子の配置と合流する男子の配置をクラスで検討し、ベストな配置を考えました。タイムロスを減らし、力も均等にかかるように工夫しました。その結果、全勝することができました。また天候がどうなるか分からないままの進行になったけれど、それぞれが役割を果たし、一丸となって競技を進めていくことができました。最後に優勝の記念撮影をするときクラス全員本当に嬉しそうな顔で全力でやりきった明るい雰囲気で写真を撮り、大切な思い出になりました。

掴み取った勝利

１年２組

中学校での初めての体育祭。みんながドキドキワクワクしていました。学年種目は波乗りで GO と飛びつき綱引き。練習から前向きな声かけをクラスで意識し、やる気のあるいい雰囲気でした。綱引きでは作戦を考えて練習に取り組みました。しかし、本番では相手が強敵ということもあり、作戦通りにはいかず、結果は４位でした。

波乗りで GO では練習ではあまりいい結果ではなかったですが、本番は２位という結果を残すことができました。前向きな声かけと一人ひとりのやる気が優勝につながったと思います。体育祭で学んだ仲間との団結力を、今後の学校生活に活かしていきたいと思います。

【体育祭実行委員長より】

体育祭を終えて

３年２組

今年度の体育祭は天候に恵まれず、先生方をはじめ各委員会のみなさん、部活動や地域の方々の協力で開催することができました。競技中には、各クラスが体育祭までの２ヶ月間でつくりあげた絆が「勝～己の矜持をかけろ～」というスローガンを達成することができていたと思いました。私は実行委員長として、体育祭が良い形で終わることができて良かったと感じています。初めは、委員長として実行委員のメンバーをまとめることが難しく、務まるか不安でした。しかし、各学年の団結力で実行委員長としてやり切ることができました。私はこの体育祭を通して、様々な支店から考える力や、人前で堂々と話す力を得ることができたと感じています。今年度の反省を改善し、より良い体育祭を目指せるように今後も活動していこうと思います。本当にありがとうございました。